和水町の発展のために
チャリティー出店の収益を全額寄付

６月４日、和水町建友会の高岡義正会長と和水町観光協会の東隆文会長が役場を訪れ、金栗四三生家記念館チャリティー出店の収益を全額寄付しました。

チャリティー出店は、町内の各団体などが一致団結し、和水町をアピールし、本町の発展のために貢献したいという思いから始まりました。建友会、観光協会、商工会、商栄会、商工会青年部、なごみの郷高野地域づくり協議会の６団体延べ53人で、大型連休中の４日間、金栗四三生家記念館の来場者に「おもてなし」を目的に、豚炭火焼やレモネードなどの飲食物を販売しました。

高岡義正会長は、「和水町の発展のために使ってほしい」と話しました。

収益を寄付する高岡義正会長（中央）と東隆文会長（右）

豚炭火焼やレモネードを販売する会員たち

町大会のソフトボールＡパートで優勝 三加和小Ａチーム

町大会のビーチボールバレーＡパートで優勝 ファイナル６

最後の一球まで諦めない
和水町子ども会連合会球技大会

６月９日、和水町子ども会連合会球技大会が、スカイドーム2000と三加和グラウンドで開かれ、ファイナル６（菊水西）と三加和小Ａチーム（三加和）が、郡大会出場を決めました。大会は本町子ども会連合会が主催。ビーチボールバレーとソフトボールの２種目、それぞれＡパートとＢパートに分かれて開かれました。

出場した全てのチームが一丸となって声を掛け合ってプレーしていました。ビーチボールバレーでは最後までボールを拾い、ソフトボールでは自分の守備を一生懸命守ったり走ったりしている姿が目に留まりました。

郡大会は７月14日に開催され、菊水西子ども会（ビーチボールバレー）が優勝、三加和子ども会（ソフトボール）が準優勝。良い成績を収めました。

＜競技結果＞

ビーチボールバレー
○Ａパート
①ファイナル６（菊水西）
②一致団結（菊水中央）
③花簇（菊水南）
○Ｂパート
①ＭＳガールズ（三加和）
②東郷ガールズ（菊水東）
③中央ファイヤーガールズ（菊水中央）

ソフトボール
○Ａパート
①三加和小Ａチーム（三加和）
②菊水中央サンダーズ（菊水中央）
③花簇（菊水南）
○Ｂパート
①東郷（菊水東）
②西っ子９（菊水西）
③三加和小Ｂチーム（三加和）

正しく速く走ることを学ぶ
ランニングセミナー

郷土の偉人「金栗四三」先生に続く選手を育てるためのランニングセミナーが、６月16日にスカイドーム2000で開かれました。町内外の中高生とその指導者・保護者ら約70人が参加し、正しく速く走ることを学びました。

セミナーは町陸上競技協会が主催。講師は、「ベース・コントロール・トレーニング（BCT）」の考案者で、第89回箱根駅伝で日本体育大学の30年ぶりの総合優勝に貢献した原健介さん。原さんが和水町で指導するのは一昨年に引き続き今回が２回目。

参加者は、同師が行うトレーニングを見て、実際にダッシュやジャンプなどをして身体を動かすことで、正確なフォームでトレーニングを行うことが、より速く走ることにつながるということを実感していました。

セミナーの最後に、原さんは「金栗さんの町だからこそ、ここから日本に羽ばたく、世界に羽ばたく選手が育ってほしい」と話し、参加者にエールを送りました。

姿勢の重要性について話す講師の原さん

四三ポーズで集合写真

願い事が叶いますように
七夕飾りをプレゼント

６月21日、菊水ひまわり園の年長児が、和水町役場本庁を訪れ、歌などを披露した後、七夕飾りをプレゼントしました。童謡「たなばたさま」を元気いっぱい振りをつけて歌う園児たちに、来庁者や職員から大きな拍手が送られました。色とりどりの短冊には、将来の夢やできるようになりたいこと、欲しいものなど、一人ひとりの願いが込められていました。

お礼に、なごみんが駆け付けつけると、園児たちは「なごみーん」と叫びながら飛んだり跳ねたりして喜んでいました。

七夕をプレゼントした
菊水ひまわり園の年長児となごみん